

令和 7 年度 危険物取扱者試験 試験案内

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5 第1項の規定により新潟県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載されているすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

一般財団法人

消防試験研究センター新潟県支部

〒950-0965 新潟市中央区新光町10番地 3

技術士センタービルⅡ 7階703号

TEL 025-285-7774 FAX 025-211-7011

ホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp>

書面申請に関する問合せ先 TEL 025-285-7774

電子申請に関する問合せ先 TEL 0570-07-1000

試験日、受付期間、試験の種類、試験手数料、受験地及び合格発表予定日

試験日	受付期間 (電子申請・書面申請共通)	試験の種類	試験手数料	受験地	合格発表 予定日
令和7年 6月7日(土)	4月17日(木)～5月2日(金)	甲種第1～6類 乙種第1～6類 丙種 (全種全類実施)		新潟市 長岡市 上越市 三条市 佐渡市	6月25日(水)
9月4日(木)	7月24日(木)～8月8日(金) ※電子申請限定	乙種第4類	甲種 7,200円 乙種 5,300円 丙種 4,200円	新潟市	9月25日(木)
9月28日(日)	8月6日(水)～8月21日(木)			新潟市 長岡市 上越市	10月16日(木)
11月23日 (日・祝)	10月7日(火)～10月22日(水)	甲種第1～6類 乙種第1～6類 丙種 (全種全類実施)		新潟市 長岡市 上越市	12月11日(木)
令和8年 3月7日(土)	1月19日(月)～2月3日(火)			新潟市 長岡市 上越市	3月26日(木)

(注) 1 郵送の場合は、願書に不備がない限り締切日の消印（郵便切手に押されるスタンプ）のあるものまで受け付けます（消印有効）。

2 電子申請の受付時間は24時間ですが、受付開始日は9時から開始し、受付最終日の23時59分に申請手続きが完了している受験申請が有効となります。

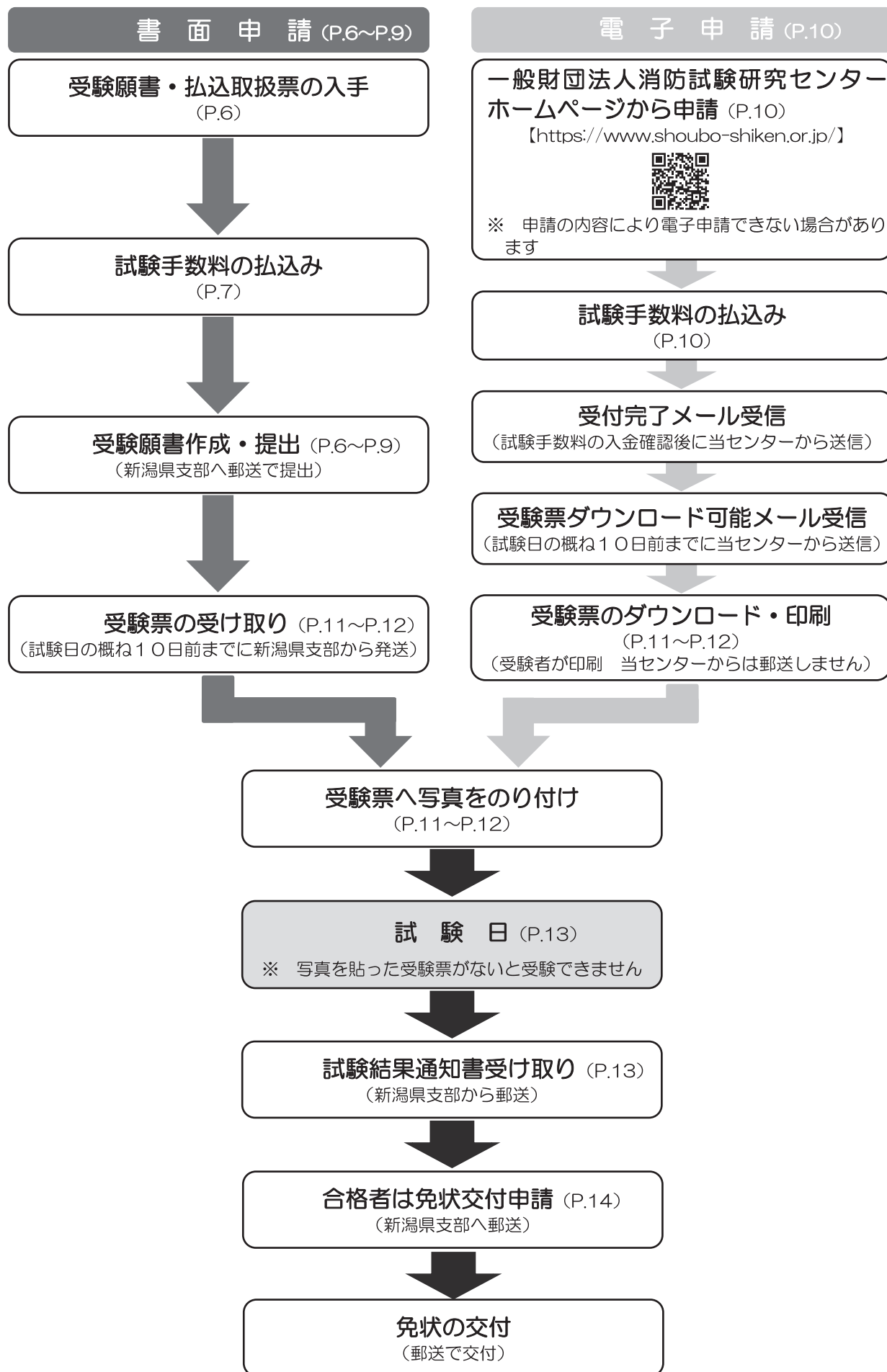
試験時間

区分	集合時間 (事前説明開始時間)	試験時間	備考
甲種	午後1時30分	午後2時00分～4時30分	科目免除者・複数受験者については試験時間が異なります。
乙種		午後2時00分～4時00分	
丙種		午後2時00分～3時15分	

(注) 試験会場は、午後1時から入室できます。試験事前説明を開始しますので、午後1時30分までに着席してください。

試験会場にはバス・電車等の公共交通機関を利用してください。

受験手続から合格後の免状交付申請手続までの流れ



1 試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種・乙種は取扱作業及びその立会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲 種		すべての種類の危険物	
乙 種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質 及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙 種		引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

2 試験会場

試験会場は「主な借上予定試験会場名称」(P.20)をご確認ください。

受験者の方は会場を選ばません。試験会場は受験票に記載されている会場となります。

3 試験日程等

試験日程、試験の種類及び受付期間等は「試験日、受付期間、試験の種類、試験手数料、受験地及び合格発表予定日」「試験時間」(表紙)をご確認ください。

なお、試験日程等に変更(追加、延期等)があった場合は、新潟県支部の掲示板に公示するとともに、一般財団法人消防試験研究センターホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>)へ掲載いたしますので、併せてご確認ください。

4 受験資格

(1) 甲 種

受験資格が必要です。

受験資格については、「甲種危険物取扱者試験の受験資格」(P.4 7(2))をご確認ください。

(2) 乙種及び丙種

受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

5 受験申請の方法

受験申請の方法は、書面申請(願書の郵送による申請)と電子申請(インターネットによる申請)の2通りです。

同一試験日に、書面申請と電子申請で重複して申請することはできません。また、同一試験日に違う種類の試験を受験することはできません(「10 複数受験」(P.6)で認められているものを除く)。

具体的な方法は、「11 書面申請の方法」(P.6~P.9)及び「12 電子申請の方法」(P.10)をご確認ください。

6 試験手数料

試験手数料(消費税非課税)は下表のとおりです。払込み方法は電子申請と書面申請で異なります。

詳しくは「11 書面申請の方法」(P.6~P.9)又は「12 電子申請の方法」(P.10)をご確認ください。

甲種	乙種	丙種
7,200円	5,300円	4,200円

※ 一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。

7 甲種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間（甲種試験には試験科目の免除はありません。）

試験科目	() 内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令（法令）		15問	45問	2 時間30分
② 物理学及び化学（物化）		10問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）		20問		

(2) 受験資格及び証明書類

受験資格を証明するための書類は、下表の「証明書類」欄を参照し、提出してください。（全てコピー可）

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「**受験票**」もしくは「**受験票（控）**」又は「**試験結果通知書**」（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。コピー可）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます。

甲種危険物取扱者試験の受験資格

※全てコピー可

	対 象 者	大学等及び資格詳細	願書資格欄 の記入略称	証 明 書 類
[1]	大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） （P.17の別表 1 参照）	① 大学、短期大学、高等専門学校 ② 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ③ 高等学校・中等教育学校の専攻科 〔[1]、③で示す専攻科は、上記学校を卒業後に当該学校等で履修する修業年限2年以上のものを用いる。〕 ④ 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤ 専門職大学の前期課程を修了 ⑥ 専修学校（備考②参照）	大学等卒	卒業証明書又は卒業証書・学位記（学科等の名称が明記されているもの）
[2]	大学等において化学に関する授業科目を 通算して15単位以上 修得した方 （P.17～P.19の別表 2 参照）	① 大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、専門職大学院 ② 高等専門学校の専門科目 ③ 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ④ 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤ 専修学校（備考②参照）	15単位	単位修得証明書（P.19の書式例2参照）又は成績証明書（修得単位が明記されたもの）
[3]	乙種危険物取扱者免状を取得している方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び実務経験証明書（様式願書B面裏）
		次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ① 第3類（必須） ② 第5類（必須） ③ 第1類又は第6類のどちらか1つ ④ 第2類又は第4類のどちらか1つ	4種類	乙種危険物取扱者免状
[4]	修士・博士の学位を取得している方 （P.17の別表 1 参照）	修士・博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	学 位	学位授与証明書等又は学位記（専攻等の名称が明記されているもの）

備考 ① 受験願書A面の「甲種受験資格」欄に上表の「願書資格欄記入略称」を記入してください。

② 上記[1]と[2]の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し

・専門課程の修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面

（P.19の書式例1参照）

③ [2]の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。また、放送大学も同様に算定できます（P.19の書式例2参照）。

④ [3]の「実務経験証明書」は、事業主等の証明です。受験願書B面（裏）の様式を使用してください。

⑤ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格がある場合があります。詳細はお問い合わせください。

⑥ 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の**受験票**もしくは**受験票（控）**又は**試験結果通知書**を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます（コピー可）。

8 乙種危険物取扱者試験

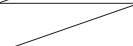
(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試 験 科 目	() 内は略称	問題数	合 計	試験時間
① 危険物に関する法令（法令）		15問	35問	2 時間
② 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）		10問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）		10問		

(2) 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、試験科目の「法令」・「物化」の全部が免除になります。

また、第1類又は第5類の受験者で**火薬類免状を取得している方は申請により**、「物化」及び「性消」の一部が免除になります。免除資格がある方は、受験願書の科目免除欄に記入し、**免状のコピー**を提出してください（一部免除については、免除を受けた問題は点数加算されません。）。

免 除 資 格 者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を取得している方	第1類 ～ 第6類	法令	全部免除	0 問	10問	35分
		物化	全部免除	0 問		
		性消		10問		
火薬類免状を取得しており、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	法令		15問	24問	1 時間30分
		物化	一部免除	4 問		
		性消	一部免除	5 問		
乙種危険物取扱者免状及び火薬類免状を取得しており、科目の免除を申請する方	第1類 第5類	法令	全部免除	0 問	5 問	35分
		物化	全部免除	0 問		
		性消	一部免除	5 問		

備考 ① 火薬類免状とは、次の免状を意味します。

- ◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）
- ◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

② **乙種危険物取扱者免状を取得している方**（危険物取扱者免状・火薬類免状の両方を取得している方を含む。）が**複数（2種類）受験する場合の試験時間は1時間10分**です。

9 丙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試 験 科 目	() 内は略称	問題数	合 計	試験時間
① 危険物に関する法令（法令）		10問	25問	1 時間15分
② 燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）		5 問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）		10問		

(2) 試験科目の免除

下表の免除資格者に該当する方は、試験科目の「燃消」の全部が免除になります。

免除を希望される方は、次の証明書類をすべて提出してください。

- ① 消防団員歴を証明する書類（消防団長等が証明するもの。コピー可）
- ② 消防学校の教育修了証の写し（消防学校長が証明するもの）

免 除 資 格 者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5 年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち、基礎教育を修了した方、又は専科教育の警防科を修了した方	法令		10問	20問	1 時間00分
	燃消	全部免除	0 問		
	性消		10問		

10 複数受験（乙種第1・2・3・5・6類の試験のみ複数受験が可能）

既に他の乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方（危険物取扱者免状と火薬類免状の両方
を取得している方を含む。）は、2種類までの試験を同時に受験することができます。この場合、受験
する試験の種類ごとに、**それぞれ受験願書（計2通）**を作成してください。ただし、乙種第4類を含む
複数受験はできません。

※電子申請でも複数受験の申請ができます。

11 書面申請の方法

(1) 受験願書及び払込取扱票の入手方法

新潟県支部及び県内の各消防署で配布しています。試験案内一式に**受験願書及び払込取扱票**は各1部
挿し込みされており、**全国共通**ですので、**他都道府県試験案内に同封されている受験願書及び払込取扱
票でも受験申請できます**。なお、試験案内は受験される都道府県により異なりますのでよく確認してく
ださい。

(2) 申請に必要な書類

書面申請で提出する書類は下表のとおりです。

提 出 書 類	留 意 点	
① 受験願書	受験する種類（1種類につき1部）ごとに作成してください。また、同一日に乙種の複数受験を申請する場合は一緒に提出してください。（P.8～P.9の記載例参照）	
② 振替払込受付証明書（お客さま用） ※ 郵便局窓口で押印される日附印があるもの	当センター指定の「振替払込受付証明書（お客さま用） ※赤枠部分」を受験願書B面（表）の指定の欄にのり付けてください。（P.9参照）	
③ 危険物取扱者免状のコピー	該 当 者 の み	既に危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、必ず受験願書B面（裏）の指定の欄にのり付けてください。（P.9参照）
④ 甲種受験資格を証明する書類		甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。（P.4 7(2)参照）
⑤ 火薬類免状のコピー		火薬類の免状を取得している方で、乙種第1類又は第5類の試験科目の一部免除を受ける方は、証明する免状のコピーの提出が必要です。（P.5 8(2)参照）
⑥ 消防団員歴を証明する書類（コピー可）及び消防学校の教育修了証の写し		丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。（P.5 9(2)参照）

(3) 受験願書等の提出方法

受験願書は下記提出先に郵送してください。締切日の消印のあるものまで受け付けます（消印有効）。
締切間際に到着した願書に不備があると受け付けません。その場合締切に間に合わないことがあるの
で、**受験願書は早目に提出してください**。

問い合わせ時間	提出先（郵送先）
9時00分～17時00分 （土日祝日、年末年始を除く。）	〒950-0965 新潟市中央区新光町10番地 3 技術士センタービルⅡ 7階703号 一般財団法人消防試験研究センター 新潟県支部

↓ 受験願書を送付する際の宛名として利用できます。（切り取って封筒にのり付けしてください） ↓

✂ 切り取り線

✂ 切り取り線

〒950-0965
新潟市中央区新光町10番地 3
技術士センタービルⅡ 7階703号

一般財団法人
消防試験研究センター新潟県支部 行
（危険物取扱者試験願書在中）

〒950-0965
新潟市中央区新光町10番地 3
技術士センタービルⅡ 7階703号

一般財団法人
消防試験研究センター新潟県支部 行
（危険物取扱者試験願書在中）

(4) 試験手数料の払込み方法（書面申請の場合）

次のア、イいずれかの支払い方法をご選択ください。

ア 郵便振替払込取扱票での支払い方法

- ① 受験願書に同封の「**払込取扱票**」の金額欄に受験する試験の種類に応じた試験手数料をご記入のうえ、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口でお支払いください（ATM機では払込まないでください。払込取扱票の**赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」に日附印が押印されていないと受験申請できません。）。

また、複数受験の場合、2種類分の試験手数料が必要です。

※複数受験または会社等で複数人受験する場合は、一括払込みでもかまいません。その場合「振替払込受付証明書」は一番若い類または最初の受験者の願書にのり付けし、一括送付してください。

なお、払込手数料は申請者の負担となります。また、一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。

- ② 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した**赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）の指定の欄に貼り付けてください（本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」が貼り付けられている場合の申請は無効です。改めて**赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」を提出していただく必要があります。）。

【**払込取扱票**】（必ず当センター指定の払込取扱票を使用してください。）

The diagram illustrates the layout of the payment slip and the transfer receipt, with callouts explaining the required fields and stamps.

払込取扱票 (Payment Slip):

- 金額欄: 10,000円 (10,000)
- 備考欄: 7.4.14
- 日附印: 7.4.14

振替払込請求書兼受領証 (Transfer Receipt):

- 加入者名: 消防試験研究センター
- 金額: 10,000円 (10,000)
- 氏名: 消防太郎
- 電話: 080-1111-1111
- 料金: 7.4.14
- 備考: 7.4.14
- 日附印: 7.4.14

振替払込受付証明書 (お客さま用) (Transfer Receipt - Customer Use):

- 払込金額: 10,000円 (10,000)
- 加入者名: 消防試験研究センター
- 口座番号: 00170-3-136220
- ご依頼人住所: 新潟市中央区新光町10-3
- 氏名: 消防太郎
- 電話: 080-1111-1111
- 日附印: 7.4.14

Callouts:

- 受験する試験の種類に応じた払込金額をご自身で記入してください。
【危険物取扱者】
甲種・・・¥7,200
乙種・・・¥5,300
丙種・・・¥4,200
※ 金額を訂正したものは無効
- 必ず郵便局の日附印を確認してください。
※ 日附印がないものは無効
- この部分では受験申請できません。受験者本人控えになりますので、大切に保管してください。
- この赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）に貼り付けてください。

イ 2次元コード経由での支払い方法

- ① 払込み方法は12(2)電子申請の場合と同じ。

② 願書の項目を全て記載のうえ、願書2枚目B面（表）左下に印刷されている2次元コードから支払いサイトに入り、画面遷移に従ってお支払いください。

③ 電子決済後、決済完了メール文中に記載してある18桁の「決済完了番号」を必ず受験願書B面（表）左下に記入してください。（P.9参照）

(5) その他

ア 受付期間外に提出された受験願書及び記載事項等に不備のある受験願書は受理できません。この場合、提出された受験申請書類を返却いたします（返却費用は本人負担になります。）。

イ 「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失、汚損等により受験願書に貼り付けられない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。紛失、汚損等した場合は、再度払込みのうえ、新たな「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書に貼り付けてください。

受験願書A面（1枚目）の記入例

注 意 事 項

- 1 受験願書は受験者本人が記入してください。
- 2 B面は切り離さず、2枚重ねて丁寧に記入してください。
- 3 書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。
- 4 住所は受験票の送付先を記入してください。

住民基本台帳に記載されている字を左づめて記入してください。外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入してください。

危険物取扱者試験受験願書（全国共通）

新潟県支部に受験を申請する方は、『新潟』と記入してください。

申請する日を記入してください。

外国人の方は、『外国籍』と記入してください。

日中連絡が取れる電話番号を記入してください。

受験願書B面（裏）の「都道府県等コード表」を参照し、それぞれコードを記入してください。

3ヶ月以内に他の道府県で受験した場合は記入してください。

主となるものに○を付けてください。

危険物取扱者免状を取得している方は、免状番号（免状写真下の番号）を必ず記入してください。

メールアドレスをお持ちの方は記入してください。
 なお、迷惑メール対策等の設定をしている方は、新潟県支部からのメールが届くよう、ドメイン指定受信等の設定を行ってください（ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp）。

〒103-8501 東京都中央区新富1丁目3番10号
 消防試験研究センター理事 殿 都道府県名 **新潟** 申請日 令和 **07** 年 **04** 月 **14** 日

申請者氏名 **シヨウボウ** **タロウ**
 氏名 **消防** **太郎**
 フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめて記入してください。

生年月日 **03** 年 **02** 月 **12** 日生 本籍 **新潟** 本籍コード **15**

郵便番号 **950-0965** 必ず記入してください 自宅電話番号又は携帯電話番号 **080-1111-1111**

住所 **新潟県新潟市中央区新大塚**
103 **マルマルアパート202**

勤務先名又は学校名 **甲平石油株**
 連絡先電話番号（携帯電話も可） **025-285-7774** 内線（ ）

メールアドレス（任意） **shoubo-taro@shoubo-shiken.or.jp**

他の都道府県での受験申請状況

試験日 令和 **07** 年 **06** 月 **07** 日

試験種類 **甲種** **乙種** **第4類**

受験地 **新潟市**

甲種受験資格 **受ける**

科目免除 **受ける**

同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること

免状取得の有無について記入してください **有**

免状番号 **1155 0100 1111**

取得している危険物取扱者免状は全部記入してください

元号コード（平成5年4月1日） 免状交付年月日 交付番号

甲 **5** **01** 年 **11** 月 **13** **02525**

乙1 **5** **01** 年 **11** 月 **13** **02525**

乙2 **5** **01** 年 **11** 月 **13** **02525**

乙3 **5** **01** 年 **11** 月 **13** **02525**

乙4 **5** **01** 年 **11** 月 **13** **02525**

乙5 **5** **01** 年 **11** 月 **13** **02525**

乙6 **5** **01** 年 **11** 月 **13** **02525**

丙 **5** **01** 年 **11** 月 **13** **02525**

※団体コード **15** ※交付機関コード **15** ※分類コード **15**

（A面）試験センター発行 507

12 電子申請の方法

(1) 申請方法

電子申請をする場合は、一般財団法人消防試験研究センターホームページから申請してください。

受付時間は、**受付開始日の9時00分から締切日の23時59分まで**となります。(24時間対応。ただし、毎週土曜日午前3時～午前5時はシステムメンテナンスのため申請不可。)

証明書類が必要な試験を電子申請により申し込むと、証明書類のデータファイルをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内に沿ってアップロードしてください。



<電子申請のここがおすすめ！>

- ・パソコンやスマートフォンから、24時間 簡単に申請できるほか・・・
- ・受験資格を証明する書類が必要な場合（実務経験、卒業証明書など）
- ・科目免除を希望し、資格証明の書類が必要な場合（火薬類免状保有者など）
- ・同一試験日に複数の受験を申請する場合 も申請できます。

※ 電子申請するにあたっての主な留意事項

以下の内容を必ず確認してください。

- ① パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票（PDF）をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること
- ② 資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、**審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと**
(証明書類に不備があった場合は差し戻ししますので、必ずメールを確認してください。)
- ③ 資格の証明書類等はPDF又はJPEG形式のファイルを準備すること
- ④ 既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと
電子申請には、免状番号（免状の写真下に記載されている12桁の番号）の入力が必要です。
免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。
- ⑤ 複数受験を希望する場合は、願書情報入力画面で必ず複数受験の追加申請を選ぶこと

詳しくは一般財団法人消防試験研究センターホームページの「電子申請に関するQ&A」をご確認ください。

(2) 試験手数料の払込み方法（電子申請の場合）

電子申請による払込み方法は、次の4種類から選択できます。手数料は申請者の負担となります。
一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。

なお、電子申請の試験手数料払込期限は、受け付けた日（仮受付完了日）の翌日から起算して3日以内です。期限内に払込みがない申請は無効となり、改めて申し込みをする必要があります。

※網掛け部分は、令和7年4月1日から運用開始

決 済 方 法	決 済 内 容	手数料	領収書
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式 オンライン方式	230円（税込） が別途発生	電子申請システムにより発行可 （試験日翌日～試験日の翌年度末まで）
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。）		
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース		
スマホ決済	PayPay メルペイ		

電子申請に関するお問い合わせ先

一般財団法人消防試験研究センター 電子申請室

専用電話（全国共通）0570-07-1000（有料）

受付時間 9時00分～17時00分（土日祝日、年末年始を除く。）

一般財団法人消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



13 受験票及び写真について

- (1) 受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ずご確認ください。
- (2) 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

受験票の送付（印刷）	書面申請	試験日の概ね10日前までに発送します。（複数受験者は2通届きます。） 受験票が届かない場合は、試験日の3日前までに新潟県支部（025-285-7774）へ連絡してください。
	電子申請	試験日の概ね10日前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。このメールには 受験票は添付していませんので、受験票は当センターホームページの電子申請トップページからダウンロードし、印刷してください。当センターから受験票は郵送しません。 何らかの理由により当センターからのメールが届かない場合でも、受験票のダウンロードは可能です。受験票をダウンロードする際に入力する「電子申請受付番号」が不明な場合は、「電子申請状況確認」画面で確認してください。なお、それ以外のお問い合わせについては電子申請室（0570-07-1000）へ連絡してください（土日祝日、年末年始を除く9時00分～17時00分）。

【書面申請者用の受験票】（試験日の概ね10日前までに発送します。）

例① 通常の受験票（試験科目の免除を受けずに乙種第4類を受験する場合の例）

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	シヨウボウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和7年6月7日 [1/1] 13時30分集合 14時00分試験開始		
試験会場	新潟卸センター NOCプラザ 1階 NOCホール 新潟市東区卸新町2-853-3 違法駐車や指定駐車場以外の駐車は厳禁です 会場は別送の案内図で確認してください		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

**受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。**
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写 真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢
及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
（正面、無背景、
上半身像又はバスト
アップ）
しっかりとり付けしてく
ださい。（セロハンテープ
不可）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	シヨウボウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和7年6月7日 [1/1] 13時30分集合 14時00分試験開始		
試験会場	新潟卸センター NOCプラザ 1階 NOCホール 新潟市東区卸新町2-853-3		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

1515061123006D101271 免なし
002-33-1 04203 900
試験当日、この受験票は回収します。

必ず写真をのり付けして持参してください。なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。
※ セロハンテープ使用不可

住民票（危険物取扱者免状を取得している方は免状に記載）の氏名を記入してください。

例② 2種類の試験を同時に受験する場合の受験票（類ごとに受験票が2通郵送されます。）

危険物取扱者試験 受験票（控）

複数受験者座席番号 (0001)

受験番号	B1-0101	試験の種類	乙種第1類
カナ氏名	シヨウボウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和7年6月7日 [1/1] 13時30分集合 14時00分試験開始		
試験会場	新潟卸センター NOCプラザ 1階 NOCホール 新潟市東区卸新町2-853-3 違法駐車や指定駐車場以外の駐車は厳禁です 会場は別送の案内図で確認してください		
免除科目	法令全部・物化全部	資格判定コード	02
既得免状	乙4		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

**受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。**
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写 真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢
及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
（正面、無背景、
上半身像又はバスト
アップ）
しっかりとり付けしてく
ださい。（セロハンテープ
不可）

受験番号	B1-0101	試験の種類	乙種第1類
カナ氏名	シヨウボウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和7年6月7日 [1/1] 13時30分集合 14時00分試験開始		
試験会場	新潟卸センター NOCプラザ 1階 NOCホール 新潟市東区卸新町2-853-3		
免除科目	法令全部・物化全部	資格判定コード	02
既得免状	乙4		

1515061123006D101271 乙免
002-33-1 04203 900
試験当日、この受験票は回収します。

複数受験者の方は、こちらに座席番号が印字されます（乙種第1・2・3・5・6類の試験日に2種類の試験を同時に受験する方のみ該当）。

【電子申請者用の受験票】

（試験日の概ね10日前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。）

注意事項

- 次の場合は受験することができません。
 - 受験票がない場合
 - 受験票に写真を貼っていない場合
 - 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
- 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いします。
- 電話による会合の問い合わせには、応じられません。
- 試験会場外での特定業者による試験結果通知の無料サービスは当センターへの依頼がありませんので、注意してください。
- 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに掲載します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に对应して延期する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 指定された場所以外は喫煙できません。
- 試験会場によっては全面禁煙のところもあります。
- 試験会場には、バス・電車の公共交通機関を利用してください。
- 試験会場は、13時から入室できます。
- （特定高校試験を除く。）
- 集合時間から事前説明を開始するので、遅れないでください。なお遅刻者は、入室を一時待たせることがあります。

（一財）消防試験研究センター 新潟県支部
〒950-0965 伊 025-285-7774
新潟県新潟市中央区新光町10-3技術士センタービルⅡ7階

山折りして、裏面をのり付けしてください。

危険物取扱者試験 受験票

写真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載（6ヶ月以内に撮影したもの（正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格）
しっかりとのり付けてください。（セロハンテープ不可）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ	受験者氏名を「かい書」で記入してください	
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和7年6月7日 [1/1] 13時30分集合 14時00分試験開始		
試験会場	新潟卸センター NOCプラザ 1階 NOCホール 新潟市東区卸新町2-853-3		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免許			

1515061123006E103886 免なし
001-74-1 60389 093
試験当日、この受験票は回収します。

切り取ってください。

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和7年6月7日 [1/1] 13時30分集合 14時00分試験開始		
試験会場	新潟卸センター NOCプラザ 1階 NOCホール 新潟市東区卸新町2-853-3 違法駐車や指定駐車場以外の駐車は厳禁です 会場は別途の案内図で確認してください		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免許			
受験者現住所	新潟県新潟市中央区新光町10-3 マルマルアパート202		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。

- 受験票がない場合
- 受験票に写真を貼っていない場合
- 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なため、大切に保管してください。

山折りして、裏面をのり付けしてください。

必ず写真をのり付けて持参してください。
なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。
※ セロハンテープ使用不可

住民票（危険物取扱者免状を取得している方は免状記載）の氏名を記入してください。

切り取ってください。

※ ご自身でA4の普通紙に印刷してください。当センターからは郵送しません。なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。
複数受験をする方は、2種類分印刷してください。

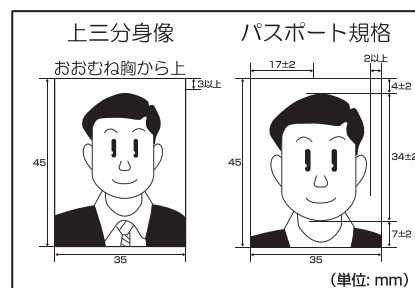
※ 試験科目の免除を受けずに乙種第4類を受験する場合の受験票例

【受験票にのり付けする写真】（免状の写真に使用します。）

受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に使用しますので、下記の条件を満たす写真を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください（セロハンテープは使用しないでください）。
また、下記の【不適切写真例】のほか、免状用の写真として不適切である場合は、合格後に写真の再提出が必要になります。

【写真の条件】

- 大きさ 縦 4.5cm×横 3.5cm
- 正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景の上三分身像又はパスポート規格
- 枠なし、鮮明なもの（カラー・白黒どちらも可）
- 裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入
- 受験日前6ヶ月以内に撮影したもの
- デジタル写真は写真専用紙に印刷



【不適切写真例】

- ◎表面にキズのある写真
- ◎イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
- ◎写真のコピー
- ◎普通紙に印刷したもの
- ◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髮が目にかかっている写真等
- ◎画像処理（加工修正）を施した写真
- ◎背景と頭髮の色が同系色の写真

14 試験当日

(1) 持ち物

ア 受験票（縦4.5cm×横3.5cmの写真のをり付けしたもの）

※ 複数受験者は類ごとに合計2通必要です。

イ 鉛筆又はシャープペンシル（いずれもHB又はB）

ウ プラスチック消しゴム

(2) 試験会場と集合時間

受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ずご確認のうえ、**集合時間までに着席**してください。試験開始前に受験上の留意事項等を説明します。

(3) 試験の方法

種 類	方 法
甲種及び乙種	5肢択一式（マークシート方式）
丙 種	4肢択一式（マークシート方式）

(4) その他

ア 次の場合は受験できません。

① 受験票がない場合

② 受験票に貼付する写真をお持ちでない場合

③ 本人と確認できない写真（マスク、サングラスの着用等）を貼っている場合

イ 鉛筆又はシャープペンシル以外の筆記具（ボールペン等）を使用して解答カードにマークした場合には、機械が読み取れず、0点となることがありますので、使用しないでください。

ウ 参考書、法令集等の参照は一切できません。

エ 携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。また、これらの電子機器類を時計として使用することはできません。

オ 不正行為は失格とします。また、試験監督員等の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とすることがあります。

15 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験はいずれも、**試験科目ごとの正答率がそれぞれ60%以上必要**です（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）。

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、火薬類免状による**試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の基準を満たした方が合格**となります。

【例示】（性消の場合）

	問題数	備 考
甲種受験者の場合（すべて免除科目なし）	20問	正答12問で正答率60%達成
免除科目なしの乙種受験者と乙種既得免状あり受験者の場合	10問	正答6問で正答率60%達成
火薬類免状による試験科目の一部免除を受ける場合	5問	正答3問で正答率60%達成

16 合格発表

試験結果は下表の3通りの方法で発表します。

なお、試験内容、解答、試験の可否及び採点結果等に関するお問い合わせには、一切応じられません。

発表方法	備 考
新潟県支部掲示板	合格発表日に合格者の受験番号を公示します。
ホームページ	原則として合格発表日の正午から、合格者の受験番号を一般財団法人消防試験研究センターホームページに掲載します。
試験結果通知書	受験者全員に郵送 します。

17 合格後の免状交付申請の手続き

(1) 申請の方法

合格された方は、指定された締切日（試験結果通知書に記載）までに次の書類等新潟県支部へ郵送してください。郵送は通常郵便で支障ありません。

（次ページ②の宛名が利用できます。→）

(2) 提出する書類等

ア 免状交付申請書及び結果通知書

記載事項（氏名、住所、本籍地、生年月日等）に誤りがないか確認し、申請者氏名等を署名の上で提出してください。

なお、記載された内容に訂正がある場合は、**赤字で訂正**してください。

結果通知書は切り離さないでください。

※免状が交付された後に氏名等の変更があった場合は、別途、申請が必要となり手数料がかかります。

イ 交付手数料

「納付書」（金額2,900円、【新規交付】の記載があるもの）により、金融機関の窓口で手数料をお支払いいただいた後、返却される「納付済証」の原本を申請書裏面に貼付してください。詳しくは、チラシ「合格後の免状交付申請の手続き」を御参照ください。（「納付書」、チラシは試験当日各試験会場に配置しますので各自お持ち帰りください。）

なお、免状交付には1種類ごとに免状交付手数料がかかります。

※県外の方は新潟県支部へお問い合わせください。

ウ 既にお持ちの危険物取扱者免状

既に、他の種類の危険物取扱者免状を持っている方は、新しい免状に併記しますので、提出してください。

※1 免状をなくされた方は、別途、免状の再交付申請が必要となります。

※2 免状の氏名や本籍の都道府県に変更のある方は、別途、書換え申請が必要となります。

※3 合格後の免状交付申請をされるときには、原則として免状の提出が必要ですが、**タンクローリー（移動タンク貯蔵所）に日常乗車している等で法令の規定により常時免状の携帯が義務付けられている方に限り**、免状交付申請書に免状の**両面コピーを添付し**、提出してください。新しい免状を受け取りましたら、古い免状を「新潟県防災局消防課」へ送付してください。

送付先：〒950-8570 新潟県新潟市中央区新光町4番地1 新潟県防災局消防課

エ 新しい免状を返送するための封筒（次ページ①の宛名が利用できます。→）

定形封筒（長さ14～23.5cm 幅9～12cm）に申請者の住所・氏名を記入し、**簡易書留郵便料金分**（令和7年3月1日現在は460円です。）の切手を貼ってください。

（普通郵便封筒やレターパック、料金後納郵便・料金受取人払郵便封筒を送られても受付できません。）

※複数合格者の方は返送用封筒1通で良いです。（1枚の免状になります。）

オ 免状交付予定日等

試験日	令和7年 6月7日(土)	令和7年 9月4日(木)	令和7年 9月28日(日)	令和7年 11月23日(日・祝)	令和8年 3月7日(土)
合格発表予定日	6月25日(水)	9月25日(木)	10月16日(木)	12月11日(木)	3月26日(木)
免状申請期限 (必着)	7月11日(金)	10月10日(金)	10月31日(金)	12月25日(木)	4月8日(水)
免状交付 (発送)	8月6日(水)	11月6日(木)	11月27日(木)	令和8年 1月27日(火)	4月30日(木)

免状を取得された方は免状の交付日から10年毎に書換えをしてください。

※試験合格後の免状交付申請の際に下の①・②のラベルが利用できます。

①返送用封筒貼付用

(あなたあてに送付用)

必ず免状を受け取りできる住所(自宅・勤務先等)と氏名を記入してください。〔様〕は消さないでください)

✂ キリトリ

簡易書留郵便
料金分の
郵便切手を
貼って
ください。
(令和7年
3月1日
現在は
460円
です。)

府都
県道

郡 区市

簡易書留

様

(新規作成免状在中)

一般財団法人 消防試験研究センター
新潟県支部

〒950-0965
新潟市中央区新光町10-3
技術士センタービルⅡ7階703号
TEL (025) 285-7774

※封筒の裏に受験番号を記入してください。

(複数合格された方は、それぞれの受験番号を書いてください。)

※センターが作成した新免状をあなたに郵送するための封筒です。

切り取って、返送用封筒(長さ14 ~ 23.5cm 幅9~12cmの定形封筒)にのり付けしてください。

②交付申請封筒貼付用

(センターあてに送付用)

✂ キリトリ

郵便料金を
確認して切
手を貼って
ください。

9 5 0 0 9 6 5

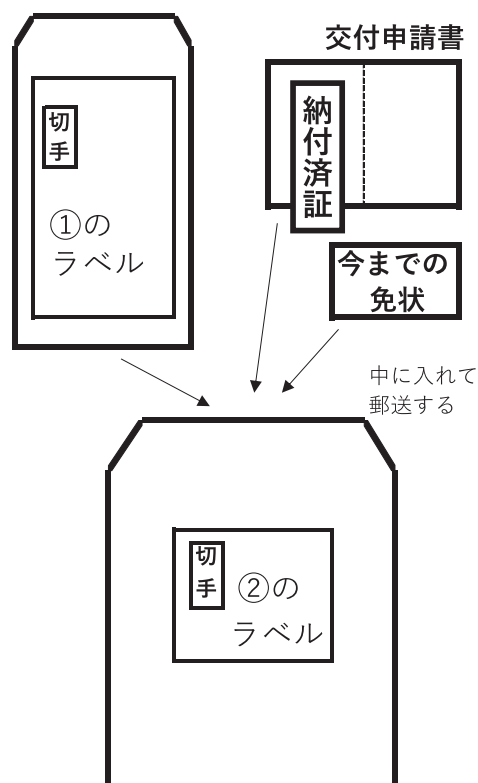
新潟市中央区新光町10-3
技術士センタービルⅡ7階703号

一般財団法人
消防試験研究センター
新潟県支部 行

(申請書・返送用封筒・旧免状在中)

※免状の交付申請書を郵送される時、切り取って封筒にのり付けしてください。

※免状交付申請書送付のイメージ



18 個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

(1) 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

ア 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名・学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

イ 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

(2) 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

19 その他の注意事項

(1) 書面申請は受付締切日以降、電子申請は申請の受付完了以降は、「試験日」・「試験の種類」等、**申請した内容の変更及び取消しはできません。**

(2) 試験当日の特例措置（車椅子の使用等）を希望される場合は、事前にご連絡ください。なお、内容によっては、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

(3) 試験会場は**全面禁煙**です。

(4) 試験会場にはごみ箱がありませんので、**ごみは各自でお持ち帰り**ください。

(5) 試験会場には駐輪場及び駐車場はありませんので、**公共交通機関をご利用**ください。

(6) 試験会場周辺において、騒音の発生する行為等は近隣のご迷惑となりますので、おやめください。

また、試験会場周辺の交通ルールをお守りください。

(7) 台風その他の事故等により、会場や日程の変更等、緊急のお知らせがある場合は一般財団法人消防試験研究センターホームページに掲示します。

(8) 当センターは試験実施機関であり、受験準備のための講習や参考書等の販売は一切行っていません。

(9) 試験問題集及び解答カードを持ち帰ることはできません。

(10) 試験室内は写真撮影禁止です。

(11) 試験会場では感染症対策にご協力をお願いいたします。また、会場内での会話はお控えください。

別表 1

化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等
(次表の学科または課程等の名称と異なる場合は事前に新潟県支部にお問い合わせください。)

化学に関する学科又は課程等の名称								
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科	
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科	
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科	
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科	
	応用生物科学科	サ	高分子材料工学科	生物応用工学科	物質分子科学科			
	応用生物工学科		材料開発工学科	生物機能工学科	物質分子学科			
	応用生命科学科		材料科学科	生物工学科	物質理工学科			
	応用生命工学科		材料科学工学科	生物資源科学科	プロセス工学科			
応用微生物工学科	材料加工学科		生物資源利用学科	分子工学科				
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科	
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科	
	環境マテリアル学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科	
キ	基礎理学科		材料物性学科		精密素材工学科	マ	マテリアル科学科	
	機能高分子学科		材料物性工学科		精密物質学科		マテリアル工学科	
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		ム	無機材料工学科
	機能材料工学科		シ		色染工芸学科			製薬学科
	機能物質科学科	資源工学科		繊維工学科	冶金工学科			
	機能分子工学科	資源素材工学科		繊維高分子工学科	薬科学科			
	金属加工学科	システム量子工学科		ソ	総合薬学科	薬学科		
	金属学科	食品科学科			総合薬品科学科	薬剤学科		
	金属工学科	食品学科			素材工学科	薬品科学科		
	金属材料学科	食品工学科			ト	塗装科		ユ
	金属材料工学科	食品工業科学科		ハ		醗酵(発酵)工学科	ヨ	
	ケ	原子工学科		食料科学科	フ	醗酵(発酵)生産学科	リ	林産学科
原子力科		森林資源科学科		物質科学科		林産工学科		
原子力工学科		セ		製剤学科		物質科学工学科		
原子炉工学科				製糸学科		物質工学科		

別表 2

化学の授業科目例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 進化学等)
- 2 次の表に示す授業科目

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称							
ア	アモルファス物性工学	エ オ カ	エレクトロニクス材料工学	カ	化工熱力学	カ キ	官能基変換論
	安全管理学		応化・プロセス工学		化工物理学		機器分析
	安全工学		回折結晶学		化工流体工学		機能高分子学
	安全防災工学		界面工学		化石エネルギー		機能性高分子材料学
イ	移動現象論		界面制御学		火薬学		機能性材料工学
	移動速度論		界面電子工学		ガラス工学		機能性触媒工学
	医薬品安全性学		界面物性		ガラス材料		機能性有機材料
	医薬分子設計学		科学史		ガラス状態論		機能セラミック論
	医用高分子機能学		核燃料工学		ガラス物性		凝固論及び結晶生成
エ	衛生工学		核燃料サイクル特論		環境汚染物質分析学		金相学
	衛生薬学		核融合概論		環境物質工学		金属学
	栄養学		核融合工学概論		感光物性論		金属加工学
	エレクトロセラミックス		化工熱工学		岩石学		金属工学

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称							
キ	金属材料学	サ	材料科学	セ	生物機能工学	テ	電子物性
	金属材料工学		材料加工学		生物機能利用学	伝熱工学	
	金属製錬学		材料強度学		生物工学	ト	同位体地球科学
	金属組織学		材料強度物性学		生物資源科学	毒劇物学	
	金属の相変態		材料結晶学		生物資源利用学	特殊機能セラミックス	
	金属表面処理		材料工学		生物反応工学	毒性学	
	金属物性		材料構造解析学		生物物性学	毒物学	
	ケ		計算溶液特論		材料精製工学	生物分子科学	土壌学
結晶回折			材料精密工学	生物薬学	塗装学		
結晶材料工学			材料組織学	精密材料物性	塗料工業科学		
結晶評価工学			材料組織形成論	精密素材工学	二	ニューセラミック特論	
原子エネルギー工学			材料熱力学	精密分離工学	ネ	燃焼学	
原子核工学			材料反応学	精密有機合成特論		燃焼工学	
原子力工学			材料物性学	製薬学		燃焼熱工学	
原子炉材料学			材料物理工学	生理活性物質学		燃焼物理科学	
原子炉燃料	材料プロセス設計		精錬漂白論	粘土工学			
コ	高温材料		錯塩基及び酸化還元	石油開発工学		燃料工学	
	高温反応工学		産業廃水処理	石油生産工学		燃料工業	
	光学活性体合成論		シ	接合学		燃料燃焼潤滑論	
	高機能材料特論			接着及び接着剤	燃料燃焼論		
	高機能材料プロセス特論			接着学	燃料分析学		
	工業火薬学			セメント工学	ノ	農薬学	
	工業材料			セラミック科学	ハ	バイオテクノロジー	
	工業排水処理			セラミック基盤材料		バイオプロセス工学	
工業爆薬学	セラミック工学	培養工学					
工業反応速度論	セラミック材料学	爆発工学					
工業微生物学	セラミックス概論	薄膜材料工学					
工業分析	セラミックス材料工学	醗酵(発酵)学					
格子欠陥	セラミックス電子材料	醗酵(発酵)工学					
公衆衛生学	セラミックプロセスング	醗酵(発酵)工業論					
高重合反応	セルロース科学	醗酵(発酵)生産学	パルプ学				
合成鉱物	繊維高分子工学	選鉱学	パルプ工学				
抗生物質	食品衛生学	先端材料物性特論	半導体工学				
厚生薬学	食品栄養学	ソ	相平衡論	半導体材料			
合成薬品製造学	食品科学		相変態論	半導体デバイス工学			
合成薬品製造学	食品工学		素材工学	反応工学			
構造用金属材料	食品工業微生物学	タ	耐火物概論	反応性物質材料			
酵素利用学	食品分析学		耐熱材料特論	反応操作			
鋼中非金属介在物	植物分子生物学		多結晶材料工学	反応速度論			
鉱物学	人工結晶	チ	単位操作	ヒ	非金属材料		
高分子科学	人造繊維工学		単位反応学		非晶質科学		
高分子学	新薬論		単結晶材料工学		微生物遺伝学		
高分子工学	ス	蛋白質工学	微生物学				
高分子合成		テ	超高温材料		微生物機能学		
高分子構造			調剤学		微生物工学		
高分子固体構造論			鉄鋼材料学		非鉄材料学		
高分子コロイド科学		鉄鋼表面処理	非平衡論		表面・界面工学		
高分子材料学		鉄冶金	表面工学				
高分子反応		定性分析	表面分析				
高分子物性論		定量分析	肥料学				
固相変態論	電解製錬工学	フ	ファインケミカル工業分析				
固体反応	電解反応		複合材料機能学				
固体表面科学	電気材料学		腐食及び防食学				
固体物性論	電気電子材料科学		物質移動プロセス特論				
固体平衡論	電気電子材料学		物質科学				
コロイド学	電極反応論		物質工学				
サ	細胞培養学		電子材料				
	材料解析						
	材料開発工学						

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称								
フ	物質構造解析論	フ	分子生物科学	メ	免疫薬剤学	ユ	有機材料工学	
	物質構造論		分子生物学	モ	木材化学		有機材料工業論	
	物質生科学		分子設計論		木材成分学		有機材料設計	
	物質生物工学概論		分子素材工学		木材糖化論		有機材料表面科学	
	物質プロセス工学		分子熱力学		木質材料学		有機材料物性	
	物質分析法		分子微生物学		木質資源化学		有機材料レオロジー	
	物性科学		分子薬理学		木質資源工学		有機電解合成論	
	物性予測論		粉体工学		ヤ		冶金学	有機反応機構
	物性論		分離科学	冶金工学			有機反応論	
	物体学		分離工学	冶金反応工学			有機分析学	
	物理薬学		分離システム工学	薬科学			有機薬品製造学	
	プラントエンジニアリング		分離装置工学	薬学		融体物有機材料電子物性		
	プロセス工学		粉粒体工学	薬剤学		ヨ	窯業工学	
	プロセスシステム工学	ヘ	薬品学	窯炉工学				
	プロセス制御工学		平衡論	薬品工業概論		リ	粒子線結晶学	
	プロセスダイナミクス	ホ	放射線計測学	薬品製造学			量子分光学	
	プロセス熱力学		放射線物性計測学	薬品製造工学			量子力学	
	分光分析	マ	膜機能工学	薬品分析学			林産学	
	分散系物性学		マテリアル工学	薬物学			林産工学	
	分子遺伝学	ミ	水処理工学	薬用植物学			林産製造学	
	分子解析学		水処理実験	薬理学			林産物製造学	
	分子機能	ム	水の分子工学特論	薬効学	臨床薬学			
	分子機能設計学		ユ	無機材質学	有機機器分析		臨床薬理学	
	分子構造論			無機材料工学	有機機能性材料		レ	レオロジー
	分子シミュレーション特論			無機電子制御反応	有機金属			
	分子情報計測学			無機薬品製造学	有機構造解析			

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）

年 月 日 入学 科 コース
年 月 日 修了

氏名
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 年 月 日 号	
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
年 月 日
〇〇専門学校 学校長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

単位修得証明書

年 月 日 入学 〇〇学部 〇〇学科
年 月 日 修了

氏名
年 月 日 生

化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
年 月 日
大学 学長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

主な借上予定試験会場名称

※下記会場は主だった予定のものであり、また受験者は会場を選べません。

受 験 地	会 場 名	住 所
新潟市	新潟県建設会館	新潟市中央区新光町 7－5
	朱鷺メッセ	新潟市中央区万代島 6－1
	新潟ユニゾンプラザ	新潟市中央区上所 2－2－2
	コープシティ花園 ガレソンホール	新潟市中央区花園 1－2－2
	新潟テルサ	新潟市中央区鐘木185－18
	新潟卸センター NOCプラザ	新潟市東区卸新町 2－853－3
長岡市	パストラル長岡	長岡市今朝白 2－7－25
	長岡商工会議所	長岡市表町 3－1－8
	アトリウム長岡	長岡市弓町 1－5－1
上越市	上越商工会議所	上越市新光町 1－10－20
	上越テクノスクール	上越市藤野新田333－2
	上越市市民プラザ	上越市土橋1914－3

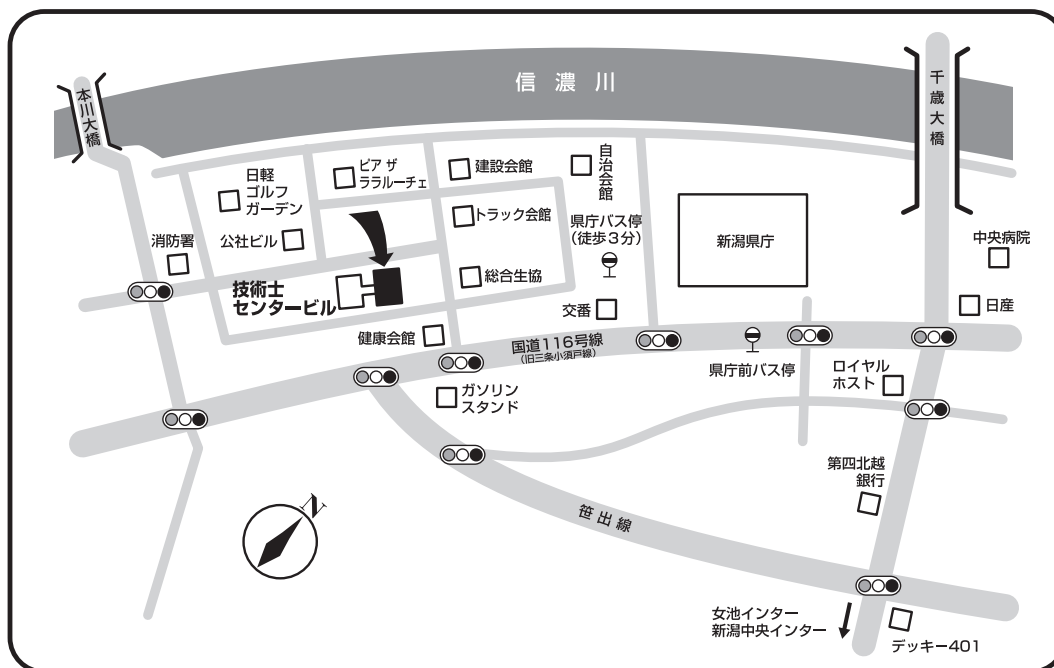
(注) 1 上記の試験会場は、あくまで予定であり確定したものではありません。

受験者の方は会場を選べません。試験会場は受験票に記載されている会場となります。

2 試験会場の多くは駐車場がないか、駐車台数に限りがあるのでバス・電車などの公共交通機関を利用してください。

なお、試験開始後、違法駐車等で警察などから車の移動指示があった場合はその退室をもって試験の終了となりますので、ご注意ください。

(一財) 消防試験研究センター 新潟県支部 所在地



受験願書作成のチェックをしてください。(書面申請用)

チェック欄	チエック項目
	「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼りましたか。又は決済完了番号を記入しましたか。
	受験資格又は科目免除を受けるための、資格を証明する書類等を添付しましたか。
	既に危険物取扱者免状の交付を受けている方は、その免状のコピーを添付しましたか。
	試験日、試験種類、受験地は記入しましたか。